

**三陸鉄道とネスレ日本が共同開発  
キットカット史上世界初！切符になるパッケージ  
「キットカット 切符カット」**

2014年6月16日(月)発売

108円の「キットカット」が190円分の切符として三陸鉄道の全区間で使用可能

三陸鉄道株式会社(本社:岩手県宮古市、代表取締役社長 望月 正彦、以下「三陸鉄道」と)とネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡 浩三、以下「ネスレ日本」)は、三陸鉄道開業30周年を記念して三陸鉄道全区間で切符として使用できる「ネスレ キットカット ミニ 切符カット」を6月16日(月)より発売します。



商品イメージ:「キットカット 切符カット」

**■世界初の切符機能付き「キットカット」で沿線地域の復興を応援**

ネスレ日本は、東日本大震災からの復興支援を行っております。2012年3月より活動している「キット、ずっとプロジェクト」では、“キット、願ひかなう。”をブランドメッセージとして掲げ、がんばる人を応援するチョコレートブランド「キットカット」を通して、岩手・三陸鉄道の復旧と沿線地域の復興を世界中の「キットカット」ファンと共に応援して参りました。この度、三陸鉄道の開業30周年ならびに全線運行再開を記念し、80年近くに及ぶ「キットカット」史上、「世界初となる切符として使える『切符カット』」を三陸鉄道と共同開発致しました。

三陸鉄道は、今年4月6日に全線が復旧し、震災復興の象徴的存在となりました。『切符カット』は、全線運行再開を記念して最後の復旧区間であった北リアス線 島越ー田野畑間の乗車運賃に相当する190円分の無料乗車券として、三陸鉄道全線で使用することができます。<sup>(※1)</sup>

『切符カット』は本格的な観光シーズンである夏季に先がけ6月16日に発売を開始致します。三陸鉄道・ネスレ日本ともども『切符カット』を通して、一人でも多くの方に三陸鉄道にご乗車頂き、復興の途にある東北を訪れて頂くきっかけになることを心から願っております。

(※1)

- ・パッケージ(外箱)を三陸鉄道の切符売場または下車時の運賃支払い時に渡すと、1つにつき運賃190円が無料になります。
- ・一回の乗車につき複数のパッケージ(外箱)をご利用頂けます。
- ・無料相当額が区間運賃に満たない場合は、現金で差額をお支払い頂きます。
- ・区間運賃が190円未満でも、つり銭は出ません。
- ・使用期間:2014年6月16日から2015年5月31日まで。

## ■製品概要

製品名	:「ネスレ キットカット ミニ 切符カット」
種類別名称	:チョコレート
熱量	:64kcal(1枚あたり)/ 熱量の栄養素等表示基準値に対する割合:3%(1枚あたり)
内容量	:3枚
希望小売価格	:108円(税込)
発売日	:2014年6月16日(月)
使用期間	:2014年6月16日(月)~2015年5月31日(日)
利用区間	:三陸鉄道全線・全駅間の190円分乗車券として利用可
発売地域	:全国の鉄道系コンビニエンスストア、東北地域のスーパー・コンビニエンスストア、東京タワー3F(「キット、ずっとミュージアムカフェ」物販コーナー内)

## ■「キット、ずっとミュージアムカフェ」開催

鉄道写真家中井 精也氏が16歳の頃から撮り続けてきた三陸鉄道の開業30周年記念公式写真集『夢と希望の三陸鉄道』(徳間書店)が、2014年5月20日に発売されました。中井氏が「キット、ずっとプロジェクト」から生まれたラッピング列車「キット、ずっと号」を沿線地域に幸せを運ぶ列車として本写真集の表紙に使用したことから、中井氏と「キットカット」、三陸鉄道のコラボレーション企画が生まれました。

日本・世界から多くの観光客が訪れ、岩手県大船渡市と協力関係にある東京タワーにて、写真集と『切符カット』の発売を記念した期間限定ミュージアムカフェを開催いたします。三陸鉄道の30年と復活の軌跡を振り返る中井氏撮影の写真とともに、現在建設中の三陸鉄道北リアス線島越駅駅舎が一足早く再現された特製ジオラマや三陸の銘品などを展示・販売することで三陸鉄道の魅力に触れていただけます。(※2)

カフェスペースではマザー牧場カフェの全面協力により話題の「焼きキットカット」が提供されます。桜で彩ったテーブルではくつろぎながら特製ステッカーに三陸鉄道と沿線への応援メッセージを書いておくことが出来ます。



◆会期: 2014年6月4日(水)~6月22日(日) 11:00~19:00

◆場所: 東京タワー3F タワーギャラリー+マザー牧場カフェスペース

◆週末イベント: ① 6月8日(日) 中井 精也 x 三陸鉄道 金野運行本部長のトークショー

② 6月15日(日) 南田 裕介トークショー

③ 6月21日(土) 中井 精也トークショー

◆物販: 写真集『夢と希望の三陸鉄道』、三陸鉄道グッズ、『切符カット』の先行販売(※3)

◆主催: 三陸鉄道、ネスレ日本

◆後援: 毎日新聞社、トミーテック、徳間書店、沿線8市町村(久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、釜石市、大船渡市)

◆協力: 東京タワー、マザー牧場

(※2)三陸鉄道「島越駅」は、愛称カルポナードと言われ宮沢賢治の童話「グスコーブトリの伝記」から名付けられたメルヘンチックな駅舎として有名でしたが、震災で駅舎は破壊、路線は寸断され、三陸鉄道にとって被災の象徴的な場所となりました。現在は新駅舎の建設中です。

(※3)売り上げは三陸鉄道に寄付します。



### 中井 精也(鉄道写真家)

1967年、東京都生まれ。鉄道の車両だけにこだわらず、鉄道にかかわるすべてのものを被写体として、独自の視点で鉄道を撮影し、「1日1鉄!」や「ゆる鉄」など新しい鉄道写真のジャンルを生み出した。2004年春から毎日1枚必ず鉄道写真を撮影するブログ「1日1鉄!」を継続中。広告、雑誌写真の撮影ほか、講演やテレビ出演など幅広く活動している。株式会社フォート ナカイ代表。社団法人日本写真家協会(JPS)会員、日本鉄道写真作家協会(JRPS)副会長。甘党。



### 南田 祐介

1974年奈良県生まれ。ホリプロに所属する芸能マネージャー。

筋金入りの鉄道ファンとして知られ、ホリプロ社員でありながら、多数のTV番組へ出演している。現在はタモリ倶楽部(EX)の準レギュラーであり、『笑神様は突然に』(NTV)で鉄道BIG4としても知られる。

2013年には「キット、ずっとプロジェクト」で企画した「~ありがとう~キット、ずっと号ラストランの旅」にも同行。

## ■「キット、ずっとプロジェクト」について

「キット、ずっとプロジェクト」は、三陸鉄道復旧の応援を通して、沿線地域の復興を支援することを目指して、三陸鉄道・ネスレ日本が中心となって 2012 年 3 月に立ち上げられました。これまで数々のプログラムを通して支援活動を続けています。

### ◆2012 年の主な活動

- ・寄付金付き「キットカット ワールドバラエティ」販売を通じた寄付活動
- ・フェイスブック等を活用した世界中のキットカットファンからの応援メッセージ募集
- ・希望の桜をデザインしたラッピング企画:キット、ずっと号(北リアス線)、田野畑駅舎



「キットカット ワールドバラエティ」



ラッピング企画:キット、ずっと号、田野畑駅舎

### ◆2013 年の主な活動

- ・「キットカット ワールドアソート」販売
- ・フェイスブック等を活用した世界中のキットカットファンからの応援スマイル募集
- ・ラッピング企画:キット、ずっと2号(南リアス線)、キット、ずっと3号(北リアス線)、吉浜駅舎
- ・クリスマスイベント「三鉄”じえじえじえ”サンタカーニバル」



「キットカット ワールドアソート」



ラッピング企画:キット、ずっと2号、吉浜駅舎

### ◆2014 年のこれまでの活動

- ・「キット、ずっと3号」を使った試験運転
- ・全線復旧記念「焼きキットカット」サンプリング

## ■「三陸鉄道」について

三陸鉄道は、岩手県の三陸海岸沿いを縦貫している鉄道で、通称「三鉄(さんてつ)」。地元の足として愛され、通常の車両のほか、お座敷車両、レトロ調車両の運転を行っていましたが、2011年3月に発生した東日本大震災の影響で、南北リアス線合わせて317カ所を被災。一部区間のみの運行を強いられました。

2014年4月5日(土)に南リアス線の吉浜～釜石駅間(約15km)、翌6日(日)に北リアス線の小本～田野畑駅間(10.5km)が復旧し、震災以降約3年ぶりに全線で運転を再開することになりました。

会社名 : 三陸鉄道株式会社  
住所 : 岩手県宮古市栄町4  
設立 : 1981年11月10日  
代表 : 代表取締役社長 望月 正彦  
URL : <http://www.sanrikutetsudou.com/>

